

地区方針・ガバナー特別賞

2021-22年度 地区方針

「チェンジロータリー 新時代への成長に！」

～コロナゼロ・カーボンゼロ支援～

昨年から続く新型コロナウイルス感染者の更なる拡大により、2度目の緊急事態宣言が発出されることとなり、GOTOトラベル等の前向きな経済活動はやむなく中断され、日本や世界は引き続きパンデミック状態となっています。しかし、こういった状況から新しい様式が確立されてきたのも事実であり、オンラインによる会議やミーティング、懇談会の開催はすでに広く浸透しています。

また一方で、三密を避けるための巣ごもり需要も増加し、食事、交通、外部活動において変化が生まれました。ロータリークラブも大きな影響を受けておりますが、マイナスにとらえるのではなく、前向きにとらえて変化に対応するロータリーになることが急務と考えます。

そのためにはRIが提唱しているロータリーのビジョン声明、中核的価値観の「親睦」・「高潔性」・「多様性」・「奉仕」・「リーダーシップ」を取り入れ、また、行動計画の ①より大きなインパクトをもたらす ②参加者の基盤を広げる ③参加者の積極的なかかわりを促す ④適応力を高める、ことについて学び活かすことにより、ロータリークラブ、ロータリアンの成長は新時代を切り開ききっかけになります。

2020年3月以降、ロータリークラブもオンライン例会やバーチャル形式での開催に大きく舵をきりました。人と人が顔を合わせる事が難しい時代、それがニューノーマルになり、人が集まることで活性化されていた時代は否定されました。今後、新型コロナウイルスが収束したとしても、オンラインやバーチャルといった便利なものは活用されることでしょう。

しかし、この新型コロナウイルスの影響は、マイナスなことばかりでもありません。緊急事態宣言を受け、社会生活が変化したことにより、CO₂排出がかなり減少したというプラスもありました。今からの時代、環境問題は避けて通れません。再生可能エネルギーを利用し、環境を守っていくことが人類としての使命でもあります。

このかつてない未曾有の事態は、今までの在り方を考え直すチャンスです。これからの新しい時代を生き抜くために、新しい考え方にチェンジする必要があります。残すべきものは残し、新しいものを取り入れ、変えるべきものは変える勇気が必要な時であります。

今私たちは2つの危機に直面しています。新型コロナウイルス感染拡大という目の前の危機と、将来を脅かす地球温暖化という危機です。コロナゼロのためにロータリーとしてやるべきことは何でしょうか。カーボンゼロを目指す時代にロータリーはどのような奉仕ができるのか2760地区として考え、行動に移したいと思えます。

従って今年度の地区方針は「チェンジロータリー 新時代への成長に」とし、コロナゼロ・カーボンゼロ支援に重点をおいた活動をしていきます。